

(屋内・屋側専用) 品番 FSW21051 FSW21201 FSW22201 FSW41051Z
FSW41201Z FSW41211Z FSW42051Z FSW42201Z

保管用

●器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず電気工事店に依頼してください。

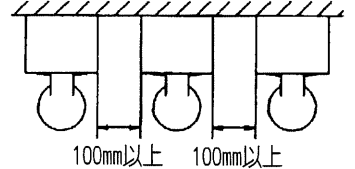
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 施工は、取付方法にしたがい確実にこなう。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- 器具を改造しない。火災・感電の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用すること。
- 指定外の電源電圧・周波数で使用すると感電・火災の原因となります。
- 器具を密集して取付けない。密集させて取付けると、過熱により火災の原因となります。
- 電源線の接続後の絶縁・防水処理（融着テーピング等）は、確実にこなう。
- 火災・感電および電線からの水の引き込みによる安定器故障の原因となります。



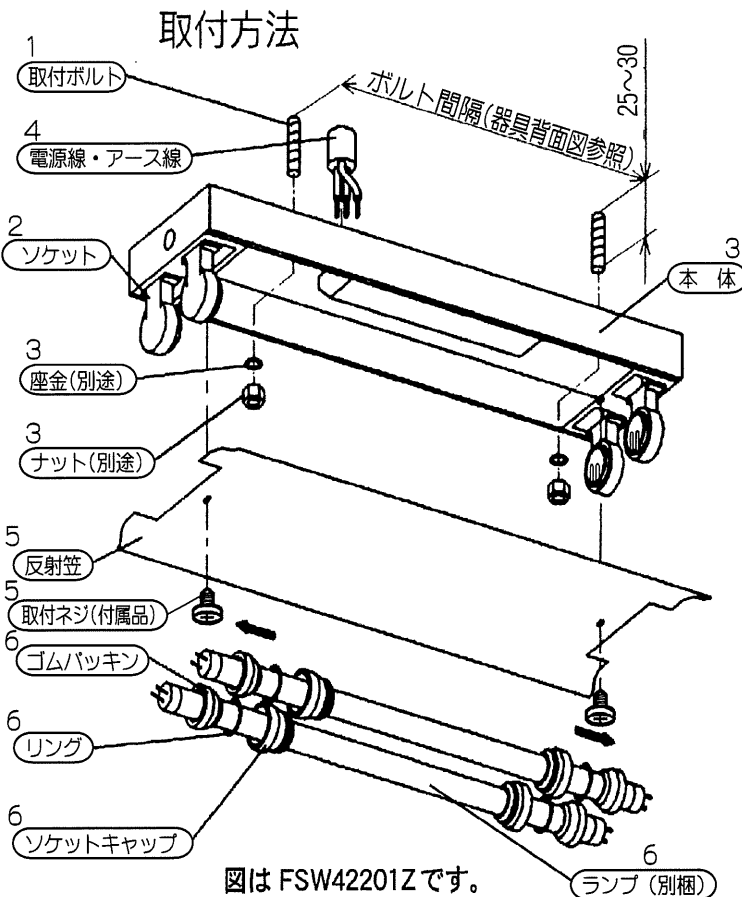
注意

- この器具は防湿・防雨型器具です。サウナなど高温になる場所には使えません。過熱による火災の原因となります。
- 周囲温度は5～35℃以内で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。
- Hfランプ専用です。指定外のランプは使用しないでください。防水性が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。
- ガード・吊り具等での取付は必ず適合するものをご使用ください。落下の原因となります。
- 風の強い場所、常時高温・高湿度になる場所、腐食性ガスが発生する場所、塩害を受ける場所、振動の強い場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。

施工上のご注意

- PF・PJ方式（自動初期照度補正機能付照明器具タイマーセルコン）の場合
・照明器具2台以下で、ほたるスイッチと組み合わせて使用する場合、手動リセットが動作しない場合がありますので、スイッチは2箇所までとしてください。

各部のなまえと取付方法



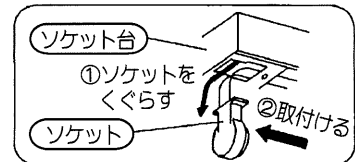
図は FSW42201Z です。

1. 取付前の確認

- 器具質量（3.4kg:FSW42201ZPF9、PJ9の場合）に十分耐えるようボルト又は、木ネジ取付部（ネジ掛かり代）の強度を確保する。
- 取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。木ネジは、丸木ネジの呼び4.1以上を使用する。不備があると、器具落下の原因となります。

2. ソケットの取付

- ソケット台の下からソケットをくぐらせ、スライドさせて確実に取付ける。取付に不備があると火災・感電の原因となります。



3. 本体の取付

- 電源穴から電源線・アース線を引き込む。電源プッシングがついていない電源穴を使用する場合は、必ず電源プッシングを付替えてください。
- 本体をネジ・ボルトにて確実に取付ける。取付に不備があると落下の原因となります。



4. 電源線・アース線の接続

- 電源線を確実に接続し完全な絶縁処理をほどこす。



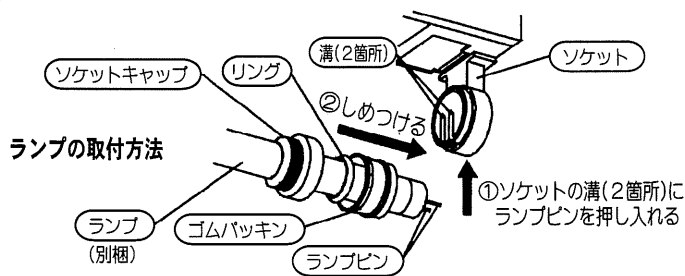
- 防湿・防雨型ですので接続部は外部からの完全な絶縁処理が必要。

- D種（第3種）接地工事が必要。接続が不完全な場合、火災・感電の原因となります。

5. 反射笠（または反射板）の取付

- 本体に付属している取付ネジで反射笠（反射板）を確実に取付ける。取付ネジは+ドライバー等の工具で確実に取付けてください。取付に不備があると落下の原因となります。

各部のなまえと取付方法 (つづき)



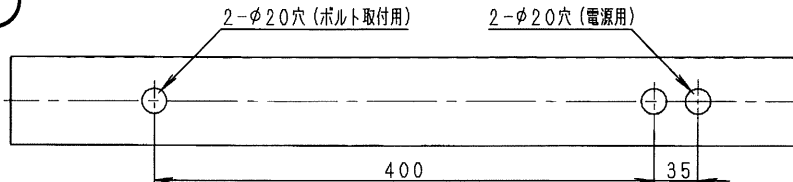
ソケットの内溝にゴムパッキンが入った事を確認してから、ソケットキャップを十分に締めつけてください。

6. ランプの取付

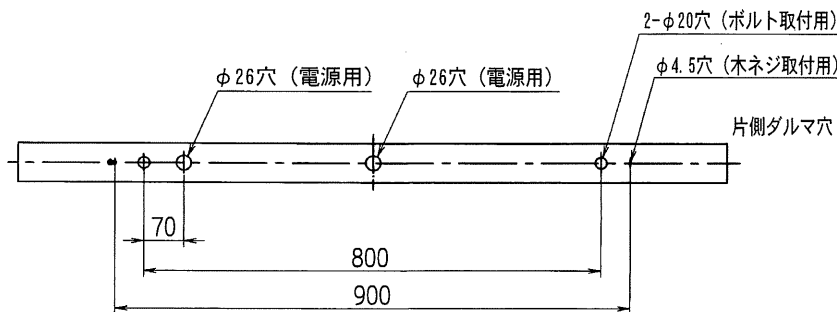
- ランプにソケットキャップ(ゴムパッキン、リング付)をはめこむ。
- ランプを左図のように確実に取付ける。
- ソケットキャップをソケットにしっかりと締めつける。
締めつけが不完全な場合、火災・感電の原因となります。

器具背面図

適合品番：FSW21051
FSW21201
FSW22201



適合品番：FSW41051Z
FSW41201Z
FSW41211Z
FSW42051Z
FSW42201Z



適合吊具(全品番)
FP61032W

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

- ・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具を改造しない。火災・感電・落下の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のままで使用しない。
火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。
- アルカリ系洗剤は使用しない。強度低下による破損の原因となります。

注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってしばらくしてから行ってください。感電・やけどの原因となります。
- Hfランプ専用です。指定外のランプは使用しないでください。防水性が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10[※]年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。
- 直射日光の当たる状態では点灯しないでください。短寿命の原因となります。

使用上のご注意

- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。
事前に確認し、対策を講じてください。
- P F ・ P J 方式 (自動初期照度補正機能付照明器具タイマーセルコン) の場合
 - ・ この器具は、自動初期照度補正機能付照明器具のため定格出力の約70%の光束を保つように設計されています。
 - ・ ランプ交換は器具単位での交換をおすすめします。2灯用器具の場合、1本のみ交換では適正な明るさが得られません。
 - ・ ランプや安定器のバラツキ、経年変化等により輝度差、色ムラが若干目立つことがありますが異常ではありません。
 - ・ ランプや器具の汚れについては補正しませんので、定期的な清掃をおすすめします。

使用上のご注意（つづき）

- 累積点灯時間のリセットについて
タイマーセルコンは、累積点灯時間を記憶しながら、点灯時間に応じた光束減退特性に基づいて、照度補正を行っています。従って、新しいランプに交換される際、累積点灯時間をリセットする（累積点灯時間の記憶値をゼロにする）必要があります。

【ランプ寿命までランプを使用される場合（自動リセットについて）】

タイマーセルコンには、ランプ寿命を判断し（この時、間欠発振後、発振停止となります）、自動リセットを行う機能が付いていますので、自動的に累積点灯時間をリセットします。
後述の手動リセットは不要です。

【ランプ寿命前に新しいランプに交換される場合（手動リセットについて）】

ランプ寿命前にランプ交換をされる場合、自動リセットが作動しませんので、手動によるリセット操作が必要となります。手動によるリセット操作方法は以下の通りです。

- 1) ランプを取外す。
- 2) 電源ON（1～2秒）→ OFF（3秒以上）を3回繰り返す。
- 3) 交換ランプを取付ける。

手動によるリセット操作が正しく行われていれば、ランプ取付け後の電源投入10秒後に調光開始します。

- 停電等による電源遮断時も累積点灯時間は保持されますので、自動初期照度補正機能は電源再投入後も正しく動作します。
- 周囲温度が約5～10℃で使用される場合、始動時に移動縞が発生することがありますが、数分で解消いたします。また、冬場で風の強い時に、まれにチラツキや移動縞が発生することがあります。
- 調光機器などとの組合せはできません。

保証について

- 保証について
この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。ランプ等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へ申し出ください。
- 補修用性能部品について
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換

- 器具の清掃について・・・・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ランプ交換について・・・・・・本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。（パナソニック製ランプをご使用ください。）

| 交換部品 | 適合器具 | Hf蛍光ランプ |
|------|---|---------|
| | FSW21051 FSW21201 FSW22201 | FHF16EX |
| | FSW41051Z FSW41201Z FSW41211Z FSW42051Z FSW42201Z | FHF32EX |

⚠ 注意

- 感電のおそれあり
ランプ交換は必ず電源を切ってください
- やけどのおそれあり
点灯中や消灯直後はランプやその周辺をさわらないこと

1. ソケットキャップ（ゴムパッキン、リング付）をソケットから取りはずす。
 2. ランプを取りはずす。
 3. 新しいランプにソケットキャップ（ゴムパッキン、リング付）をはめこむ。
 4. ランプをソケットに取付ける。（ランプピンをソケットの溝に合わせて押し入れる）
 5. ソケットキャップをソケットにしっかりとしめつける。
- 取付が不完全な場合、防水性が損なわれ、絶縁不良または感電の原因となります。

